

品番 LWC86283K

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」(1ページ)を必ずお読みください。
この取扱説明書は大切に保管してください。
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

工事店様へ

施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。この説明書は必ずお客様にお渡しください。

上手に使って上手に節電

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図表示で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告

■異常を感じた場合、速やかに電源を切る



必ず守る

異常状態が収まったことを確認し、販売店または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。

■器具を改造したり部品交換をしない



分解禁止

火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

■ランプは器具表示のものを使用する



必ず守る

間違った種類、ワット数のランプを使用すると、火災のおそれがあります。



注意

■照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。



必ず守る

点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。
●1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。

■本体の取り外しは販売店・工事店に依頼する



必ず守る

本体の取り外しには資格が必要です。

■ランプ交換、お手入れの際は、電源を切る



必ず守る

通電状態で行うと感電の原因となることがあります。

■点灯中や消灯直後のランプやその周辺にさわらない



接触禁止

やけどの原因となることがあります。

■布や紙などの燃えやすいものをかぶせない

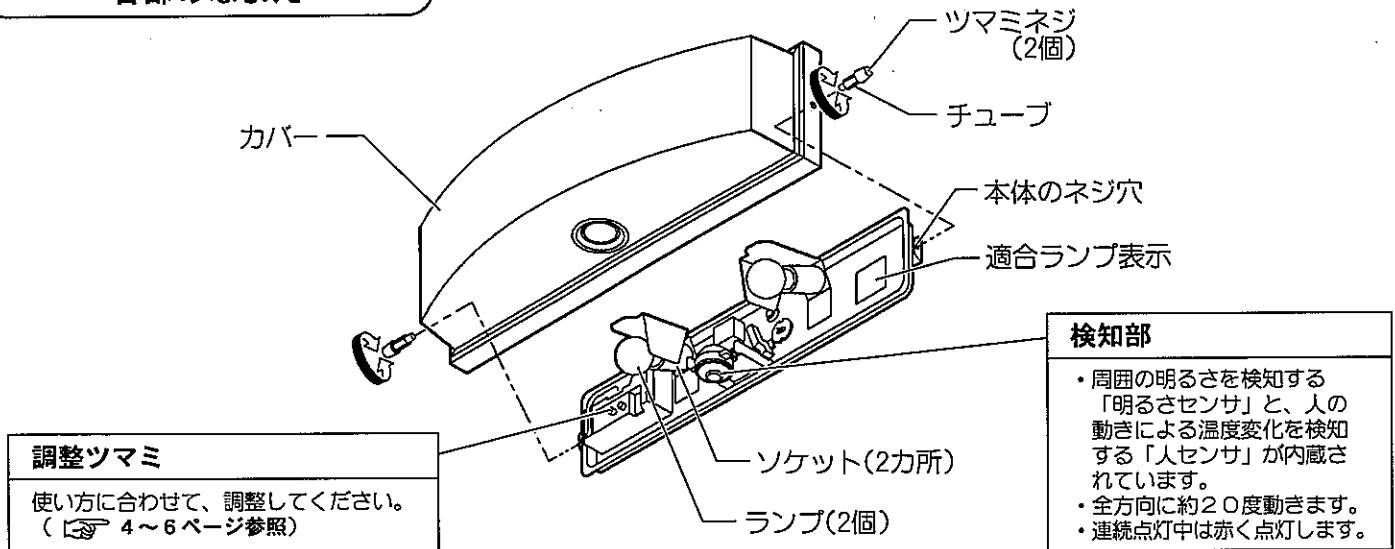


禁止

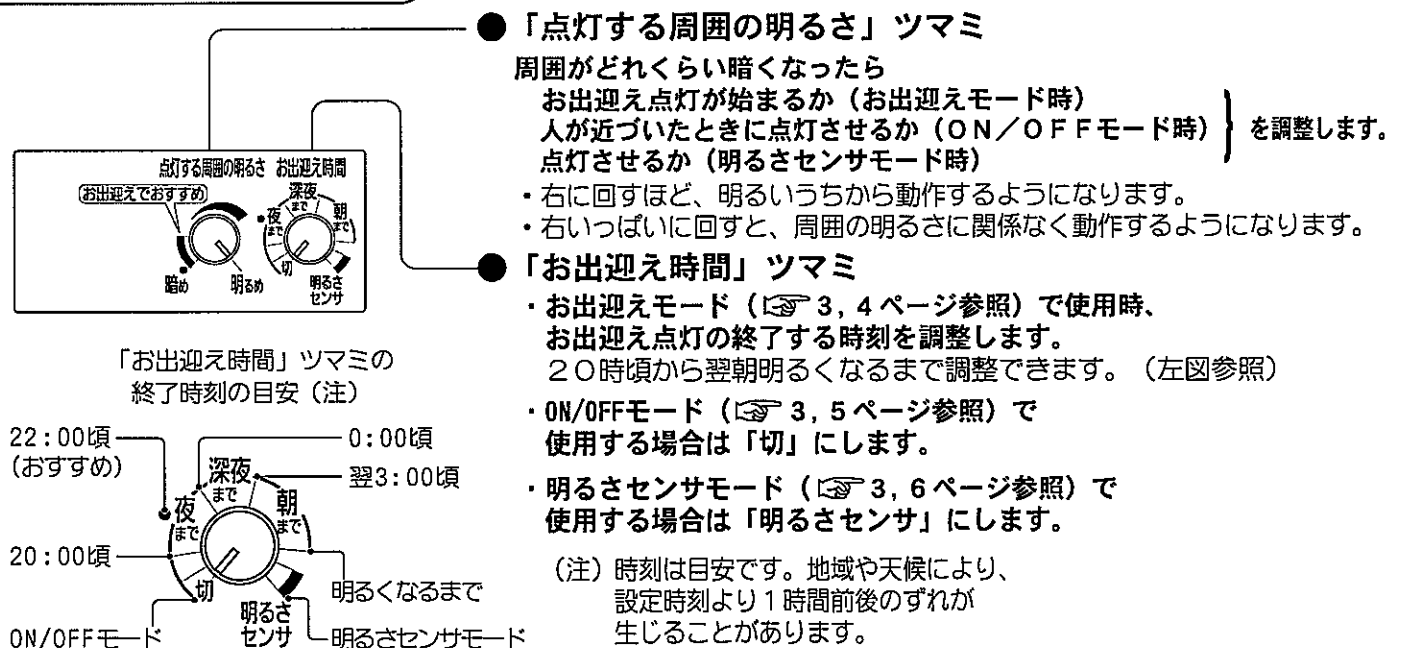
火災の原因となることがあります。

各部のなまえとはたらき

各部のなまえ

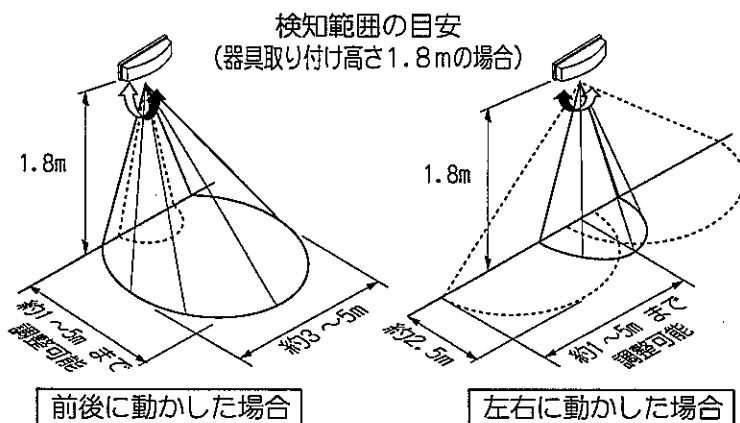


調整ツマミのはたらき



センサの検知範囲

- センサの検知部を動かして、検知範囲を調整できます。(センサの検知部は全方向に約20度動きます)
- 器具の取り付け高さ1.8m (標準) ~3mの間では、検知範囲は変わりません。



ご注意

- この器具のセンサは、熱源の温度変化を動きとしてとらえます。そのため、動物、自動車など人以外の動きも検知して照明が点灯する場合があります。また、静止状態の人などは検知しない場合があります。
- 検知範囲は気温、服装、移動速度、進入方向、体温、器具の取り付け高さや傾きなどにより変化します。
- 夏場など、気温が体温に近い状態になると、温度変化が小さいため検知しない場合があります。
- センサの性能上、器具に向かってまっすぐ近づいた場合、器具の近くまで近づかないと検知しないことがあります。器具の故障ではありません。

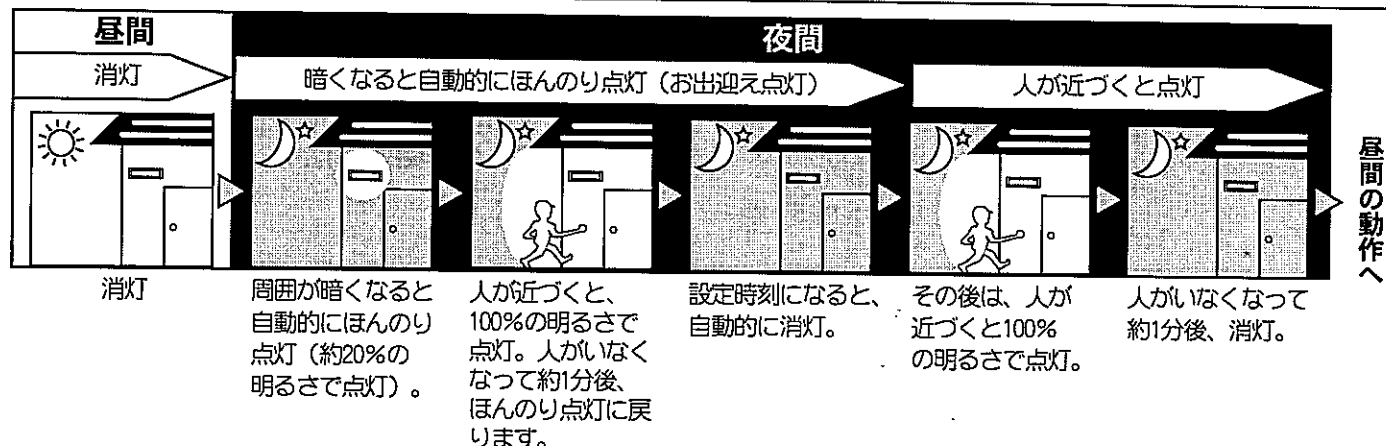
使いかた

センサによる点灯

- 壁スイッチは常時ONで使用してください。
センサのはたらきにより、自動的に点灯、消灯します。
- ご使用前に、使いたい点灯動作に合わせて、器具本体に内蔵している調整ツマミを設定してください。
3種類の使い方が選べます。

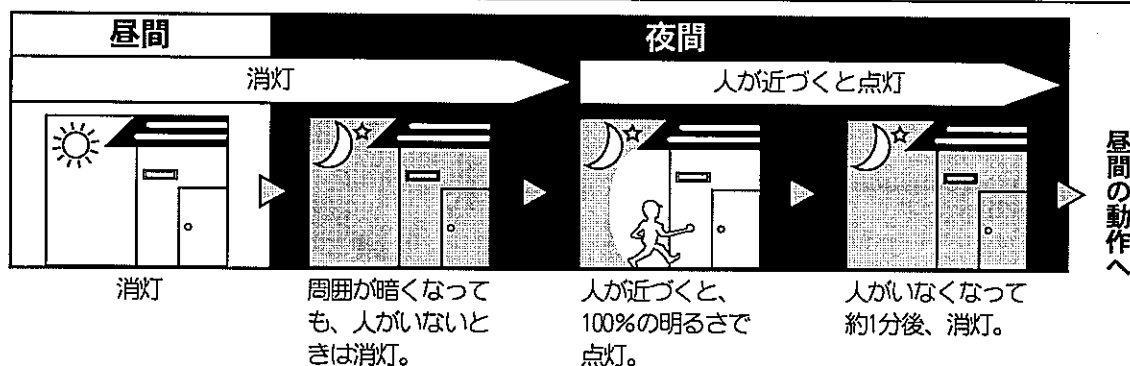
お出迎えモード の動作説明

調整ツマミの設定方法 4 ページ



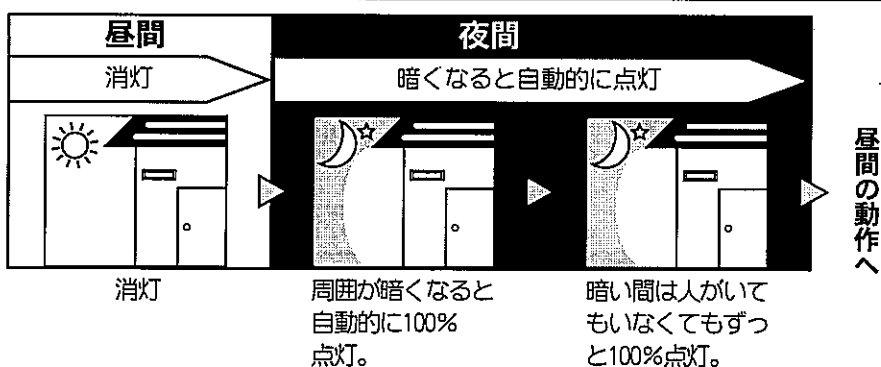
ON/OFFモード の動作説明

調整ツマミの設定方法 5 ページ



明るさセンサモード の動作説明

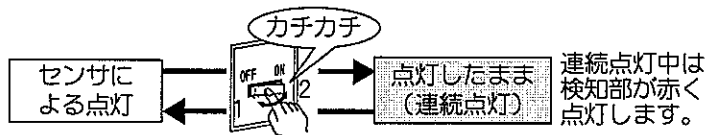
調整ツマミの設定方法 6 ページ



人がいないときも点灯したままにする (連続点灯)

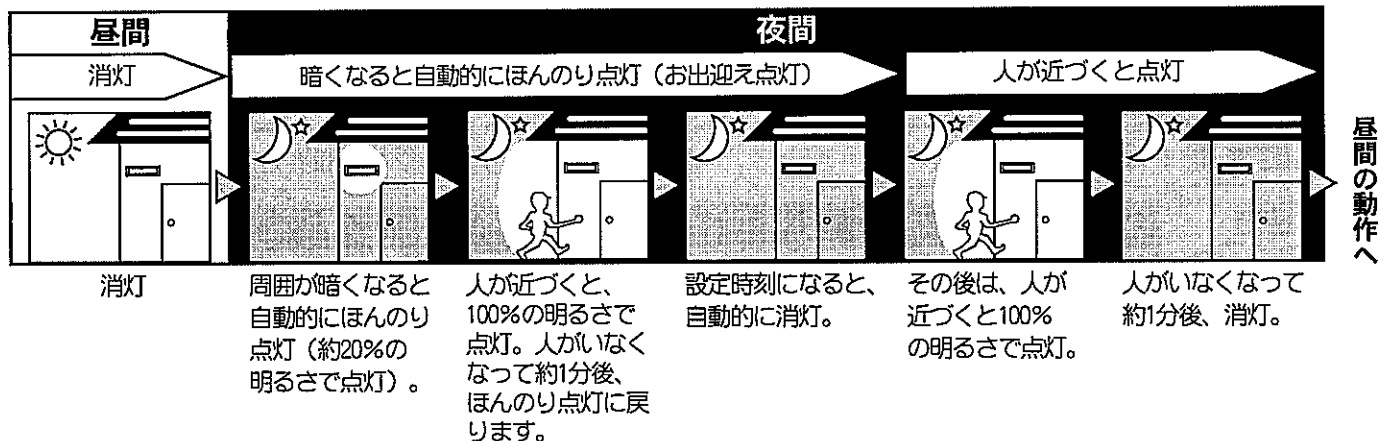
メモ

- 周囲が暗いときだけ、点灯状態を切り替えることができます。
- 連続点灯のままにしておいても、朝になって周囲が明るくなると自動的に消灯します。再び暗くなるとセンサによる点灯に戻ります。
- 日中も暗い場所や天候の影響で周囲が暗い場合、朝になっても消灯しないことがあります。最長15時間でセンサでの点灯に戻ります。
- 約2秒以内の短い停電が起こった場合には、意図せず点灯状態が切り替わることがあります。
- 周囲が明るいときにセンサ部分を手で覆うなどして点灯させた場合、点灯後にセンサ部分から手を離しても、点灯開始から約2時間は消灯しません。消灯させる場合は一旦壁スイッチをOFFにしてください。



- 切り替えかた
壁スイッチがONの状態から素早く (約2秒以内に) OFF→ONにする
- センサによる点灯に戻す
再度、壁スイッチがONの状態から素早く (約2秒以内に) OFF→ONにする

お出迎えモード の動作説明



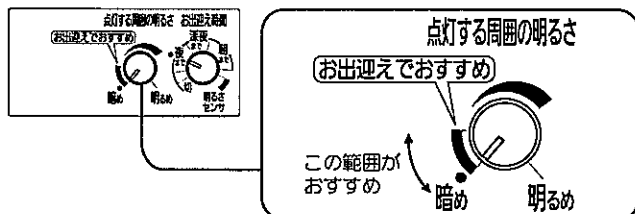
調整ツマミの設定方法

以下の手順で設定してからご使用ください

1 壁スイッチをOFFにする

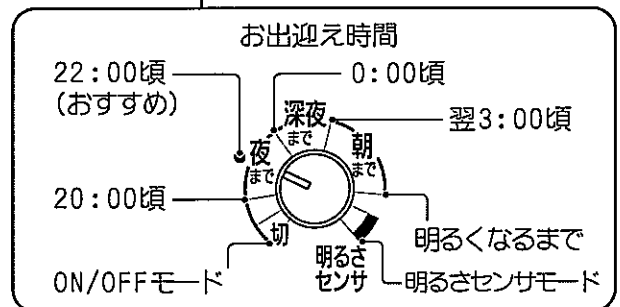
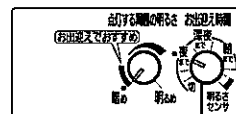
2 ツマミネジ（2個）をゆるめて
カバーを取り外す

🔧 7ページ
「ランプを交換する」参照

3 「点灯する周囲の明るさ」ツマミで
どれくらい周囲が暗くなったら、お出
迎え点灯が始まるかを設定する

●明るめ（右方向）に回すほど、明るいうちからお出迎え点灯が始まります。

（注）右いっぱい回した状態で使用しないでください。「お出迎えモード」が正常に動作しません。

4 「お出迎え時間」ツマミで
お出迎え点灯の終了時刻を設定する

●上図の時刻は目安です。地域や天候により、設定時刻より1時間前後のずれが生じることがあります。

5 ツマミネジ（2個）で
カバーを取り付ける

🔧 7ページ
「ランプを交換する」参照

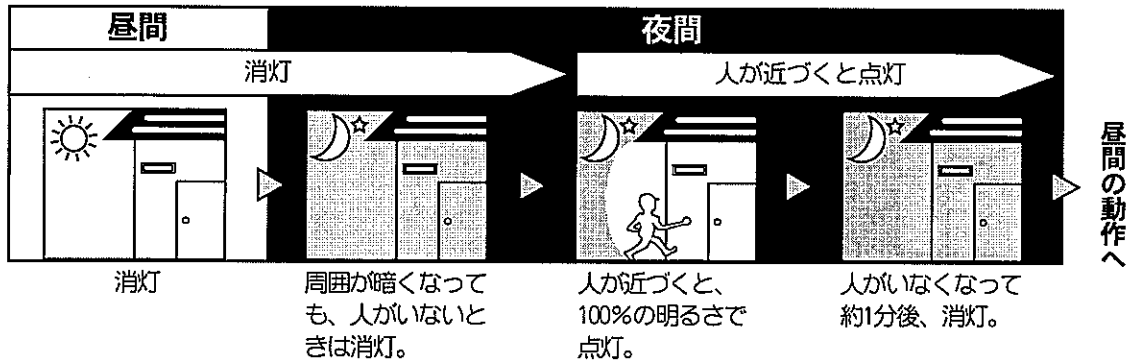
6 壁スイッチをONにする

➡ 壁スイッチをONにした直後は、周囲の明るさに関係なく、約40秒間点灯します。

ご注意

- 壁スイッチをONした初日は、手順4で設定した時刻に関係なく、お出迎え点灯は約4時間で終了します。翌日より設定した時間通り終了します。
- 壁スイッチは、常時ONでお使いください。壁スイッチをOFFにすると、再びONにした初日はお出迎え点灯は約4時間で終了します。

ON/OFFモードの動作説明

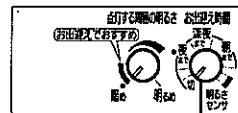


調整ツマミの設定方法

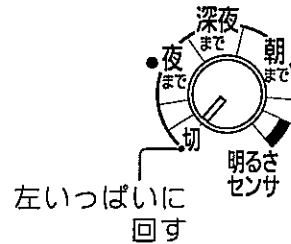
以下の手順で設定してからご使用ください

1 壁スイッチをOFFにする

4 「お出迎え時間」ツマミで「切」に設定する



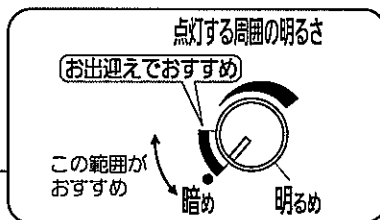
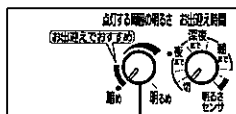
お出迎え時間



2 ツマミネジ(2個)をゆるめてカバーを取り外す

7ページ
「ランプを交換する」参照

3 「点灯する周囲の明るさ」ツマミでどれくらい周囲が暗かったら、人が近づいたとき点灯させるかを設定する



- 明るめ(右方向)に回すほど、明るいうちから点灯が始まります。

(注) 右いっぱいに戻した状態で使用しないでください。「お出迎えモード」が正常に動作しません。

5 ツマミネジ(2個)でカバーを取り付ける

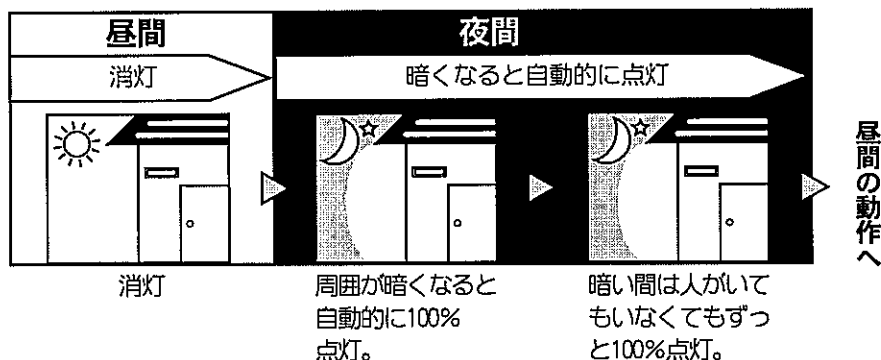
7ページ
「ランプを交換する」参照

6 壁スイッチをONにする

壁スイッチをONにした直後は、周囲の明るさに関係なく、約40秒間点灯します。

- 壁スイッチは、常時ONでお使いください。

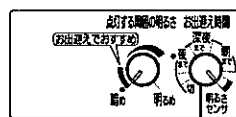
明るさセンサモード の動作説明



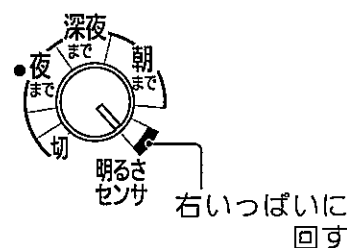
調整ツマミの設定方法

以下の手順で設定してからご使用ください

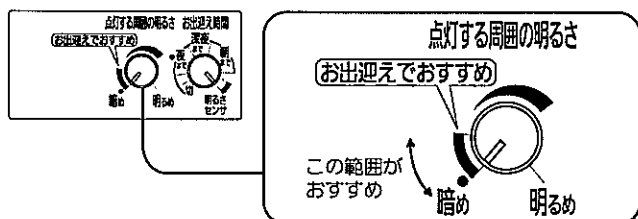
1 壁スイッチをOFFにする

4 「お出迎え時間」ツマミを
右いっぱいに戻し「明るさセンサ」
に設定する

お出迎え時間

2 ツマミネジ（2個）をゆるめて
カバーを取り外す

👉 7ページ
「ランプを交換する」参照

3 「点灯する周囲の明るさ」ツマミで
どれくらい周囲が暗くなったら、点灯
が始まるか を設定する

- 明るめ（右方向）に回すほど、明るいうちから点灯が始まります。

5 ツマミネジ（2個）で
カバーを取り付ける

👉 7ページ
「ランプを交換する」参照

6 壁スイッチをONにする

➡ 壁スイッチをONにした直後は、周囲の明るさに関係なく、約40秒間点灯します。

- 壁スイッチは、常時ONでお使いください。
- 周囲が明るいときにセンサ部分を手で覆うなどして点灯させた場合、点灯後にセンサ部分から手を離しても、点灯開始から約2時間は消灯しません。消灯させる場合は一旦壁スイッチをOFFにしてください。

ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

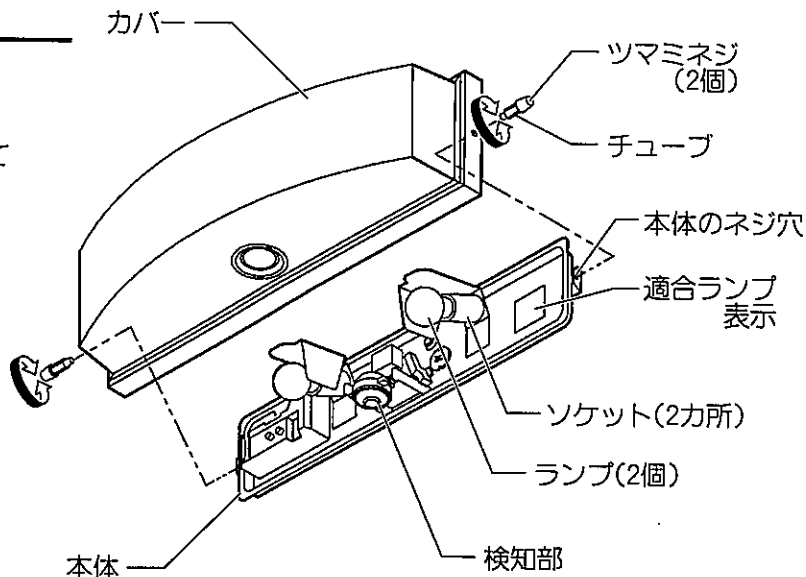
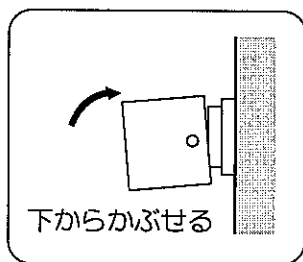
・ランプは必ず器具に表示されたパナソニック製ランプをお求めください。

1 ツマミネジ(2個)をゆるめてカバーを取り外す

2 ランプを交換する

3 カバーを取り付ける

- ①カバーを本体の下側からかぶせる。
- ②カバーを検知部に合わせセットする。
- ③カバーを持ち上げ、本体のネジ穴に合わせてツマミネジ(2個)で確実に締め付ける。



お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- ・明るく安全に使用していただくため、定期的(6カ月に1度程度)に清掃してください。
- ・汚れがひどい場合は、石けん水にひたしたやわらかい布をよく絞ってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- ・検知部(2ページ)が汚れますと、センサの感度が鈍くなります。定期的(6カ月に1度程度)にやわらかい布で清掃してください。
- ・シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損・劣化の原因となります。

仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	消費電力	付 属 ラ ン プ
AC100V	38W(センサ待機時0.17W)	25形ミニクリプトン電球(ホワイト・110V用・E17)

- 使用電圧のばらつきによりランプ寿命が短くなることがあります。使用電圧が5%上がると寿命が半分にになります。
- 100V用25形ミニクリプトン電球(E17)も使用できます。

保証とアフターサービス

よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、「修理ご相談センター」へ！
- その他は、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書について

保証期間はご購入日より1年間です。
(ランプなどの消耗品は除きます。)
保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出ください。
※保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

■補修用性能部品の保有期間 [6年]

この照明器具の補修用性能部品(電気部品)を製造打切り後最低6年間保有しています。
注)補修用性能部品とは、機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

- 保証期間中は、お買い上げの販売店まで、製品名、品番、お引き渡し日、故障の状況(できるだけ具体的に)、ご住所、お名前、電話番号、修理ご希望日をご連絡ください。保証の規定に従って販売店が修理させていただきます。
- 保証期間を過ぎているときは、修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。

●修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用です。
部品代	修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料	ご依頼により技術者を派遣する費用です。

故障かな？と思ったら

下表に従って点検してください

●異常があると思われる場合は下記の点検を行ってください。

症 状	考えられる原因	処 置	参照ページ
センサの検知範囲に人がいないのに点灯している (検知部が赤く点灯している)	▶ 壁スイッチを意図せず操作して、連続点灯に切り替わっている	▶ 壁スイッチを素早くOFF→ONにすると、センサでの点灯に戻ります。 (検知部が赤く点灯しているのが消えます)	3ページ
	▶ 短い停電により、意図せず連続点灯に切り替わっている		
センサの検知範囲に人がいないのに点灯している (検知部が赤く点滅している)	▶ 電源を投入した直後である	▶ 電源を投入した直後、約40秒間は周囲の明るさに関係なく点灯します。	—
	▶ 停電から回復した直後である		
センサの検知範囲に人がいないのに点灯している (検知部は赤く点灯していない)	▶ 検知範囲に人以外の熱源がある 例) エアコンの吹き出し口、風などでよく揺れるもの、車の熱やヘッドライト、動物、雨、雷など	▶ センサは、熱源の温度変化を動きとしてとらえます。そのため人以外の熱源でも点灯する場合があります。 (故障ではありません)	2ページ
	▶ お出迎え時間ツマミが「明るさセンサ」になっている (明るさセンサモードになっている)	▶ お出迎え時間ツマミを「明るさセンサ」以外の位置にする	2ページ
センサの検知範囲に人がいるのに点灯しない	▶ 壁スイッチがOFFになっている	▶ 壁スイッチをONにする。	—
	▶ ランプが切れている	▶ ランプを交換する。	7ページ
	▶ 点灯する周囲の明るさツマミで設定した明るさより、周囲が明るい	▶ 点灯する周囲の明るさツマミを「明るめ」方向に回して調整する。	2ページ
	▶ 人が静止している	▶ 静止している人は検知しません。	2ページ
人が近づいても検知しにくい	▶ 検知範囲が適切でない	▶ 検知範囲を調整する。	2ページ
	▶ 検知部に汚れや水滴などが附着している	▶ 検知部をやわらかい布などでふく。	7ページ
	▶ 検知しにくい条件となっている	▶ 故障ではありません。	2ページ
お出迎え点灯が終了時刻を設定した時間より早い／遅い (お出迎えモードの時)	▶ 天候により、周囲が暗くなる時刻が、通常より早かった／遅かった	▶ センサの性能上、天候によりお出迎え時間の終了時刻がばらつきます。	2ページ
	▶ 電源を投入した初日である	▶ 電源を投入した初日は、お出迎え時間は約4時間で終了します。 翌日より設定した時刻に終了します。 (壁スイッチは常時ONで使用ください)	4ページ
周囲が暗くなっても、点灯（お出迎え点灯）しない	▶ 点灯する周囲の明るさツマミで設定した明るさより、周囲が明るい	▶ 点灯する周囲の明るさツマミを「明るめ」方向に回して調整する。	2ページ
	▶ お出迎え時間ツマミが「切」になっている (ON/OFFモードになっている)	▶ お出迎えモードで使用する場合は、お出迎え時間ツマミを「切」以外にします。	4ページ
周囲が明るいのに、点灯（お出迎え点灯）する	▶ 点灯する周囲の明るさツマミが「明るめ」になっている	▶ 点灯する周囲の明るさツマミを「暗め」方向に回して調整する。	2ページ
	▶ 器具の設置場所が昼間でも暗い		

●処置した後に正常に戻らない場合は、いったん電源を切り約10秒以上経ってから再び電源を投入してみてください。

それでもなお異常がある場合は、必ず電源を切り、工事店、電器店、別紙ご相談窓口にご相談ください。